

センター通信

第25号

太宰府市 NPO・ボランティア支援センター 平成22年8月1日

「協働」 私たちが社会や地域の課題に取り組もうとするときには、必ずといっていいほど、この言葉が用いられるようになりました。

みんなが安心して暮らせる社会を築くうえで、欠かすことのできないキーワードになっています。

重要なキーワードである「協働」ですが、まだまだ「協働」について不安や疑問が生じたり、「協働」という言葉自体がよく理解されていないのが実情のようです。

協働の基本的な考え方

協働とは、ボランティア団体・NPO、行政、企業など、それぞれの主体が自発性のもとに互いの特性を認識・尊重し合いながら、対等な立場で共通の目的を達成するため協力・協調することです。

これからの目指すべき新しい社会は、NPO・ボランティアが、行政や企業とパートナーシップを保ちながら、公的サービスの提供主体として活躍する共助社会であるとともに、市民ひとりひとりが積極的に社会に貢献し、責任を持って行動する市民性をもった市民参画社会です。

この社会実現のためには各主体が一体となって地域の課題に対して、知恵や力を出し合い協働により地域力を高め、共助社会づくりに努める事が必要です。

～ 活動報告 ～

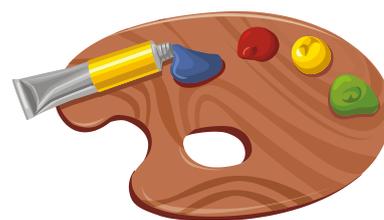
6月12日カウンセリング基礎講座

「自分を伝えよう」というテーマで始まった今回の講座。座学はほんの少しの体験的学習が中心です。講座の中で、先生が言われる通りに絵を描くという学習がとくに印象に残りました。同じ条件で描いたはずなのに、出来上がった絵は、全員と言っていいほど違う絵になるのです。

つまり、実生活において自分が他人に一生懸命伝えている言葉は、自分が思っている通りにはほとんど伝わっていない、ということなのです。

ですが、頭の中で考えているだけでは分からないことも、目で見える絵などに表すと、非常に分かりやすく納得出来る物へと変化します。

相手は理解してくれていると思う事が、単なる思い込みであり、大きな誤解を生む事に繋がる場合もあります。「百聞は一見に如かず」相手に理解してもらえるように、伝える工夫をすることも必要なのではないのでしょうか。



7月10日コーディネーター中級講座

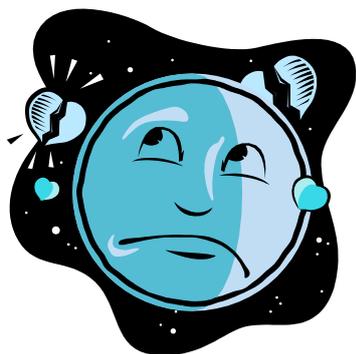
第2回「グループをまとめるコツ」

「一つの目標に向かって進んでいるグループだから、想いはみんな一緒」というのは、幻想かもしれません。人は皆違うのだから、考え方も仕事のスピードも違います。

自分が考えた通りに物事が運ばない時や、人がついて来てくれない時に、腹が立ったりイラついたりします。

けれど、「人を信頼はするが、結果を当てにしない」のがコツなのです。頼んだ仕事に対して、思った結果が返ってこなかった時、それでもこの人なりに頑張ったのだと認めましょう。

自分と同一ではない他人に任せたことは、3割出来ていたらよしとするぐらいの気持ちでちょうどいいのです。「これはこうあるべきだ」という自分のこだわりを捨てた時、精神的に大人になったり、その人の世界が広がっていったりするのです。



～ 予 告 ～

カウンセリング基礎講座

人のケアをするためには、まず自分を知らなければ他人とは付き合えません。

この講座は「自分を知る」ことから始まり、「フィードバック実習」までの全6回の講座です。どうぞ、お気軽にご参加ください。お待ちしております。

■ (第3回) 課題:「自分を変えよう」

- 日 時 8月7日(土) 14:00~16:00
- 場 所 いきいき情報センター 206・207号室
- 講 師 吉田久美子さん(NPO 法人日本ケア・カウンセリング協会理事、元福大病院看護師長)
- 募集人数 30名 ○ 参加費 100円
- 対象者 カウンセリングに興味がある方

地域支援コーディネーター講座

この講座は、地域の福祉力活性への意欲を持った方々が「地域の盛り立て役」として活動するための能力向上と、地域の中で自信を持って活動するきっかけになることを目指しています。

■ 《初級》第3回 「自己肯定」

■ 《中級》第3回 「コーディネーターとして危険回避のコツ」その1

- 日 時 9月4日(土) 《初級》14:00~16:30
《中級》10:15~11:45
- 場 所 いきいき情報センター 《初級》208号室
《中級》210号室
- 講 師 吉田久美子さん(NPO 法人日本ケア・カウンセリング協会理事、元福大病院看護師長)
松澤秀樹さん(社会福祉士、NPO 法人権利擁護支援センターふくおかネット理事)
- 募集人数 30名 ○ 参加費 500円
- 対象者 カウンセリング基礎講座修了者・対人関係に携わる専門職の方・地域で福祉関係の担当をしている方 等

防災講座

いつ発生するかわからない災害に備え、災害時における被災者支援のボランティア活動がスムーズにできるように、日頃からいろいろな分野の活動の必要性をみなさんと一緒に考える講座です。

■ (第45回) 課題:「3日間生き延びるために(地震)」

日時: 8月21日(土) 15:00~17:00

■ (第46回) 課題:「防災資機材及び防災点検」

日時: 9月18日(土) 15:00~17:00

- 場 所 いきいき情報センター 208号室
- 講 師 ふくおか災害ネットワーク 代表 酒井澄彦さん
- 募集人数 30名 ○ 参加費 100円
- 対象者 ボランティア活動をしている人・団体の方

申込・問い合わせは 「太宰府市NPO・ボランティア支援センター」にお願いします。

太宰府市五条三丁目1番1号 いきいき情報センター 1階

平 日 10:00~18:00 土・日曜日 12:00~18:00

(休業日 毎週水曜日、祝日、8月13日~15日、12月28日~1月4日)

電 話 918-3633 ファックス 918-3644 担当者 みすみ さかき 三角 榊

E-mail dazaifu-volusen@wish.ocn.ne.jp

H P <http://www4.ocn.ne.jp/~volusen/>

■事務局からのお知らせ

NPOやボランティア団体の方で、ホームページ、通信を利用して、市民のみなさんにお知らせしたい内容を募集します。

ファックス 918-3644 E-mail dazaifu-volusen@wish.ocn.ne.jp に連絡ください。